

ついに実現！井の頭池かいぼり



水が抜け、池底が現れた井の頭池

発表！井の頭池漁獲匹数

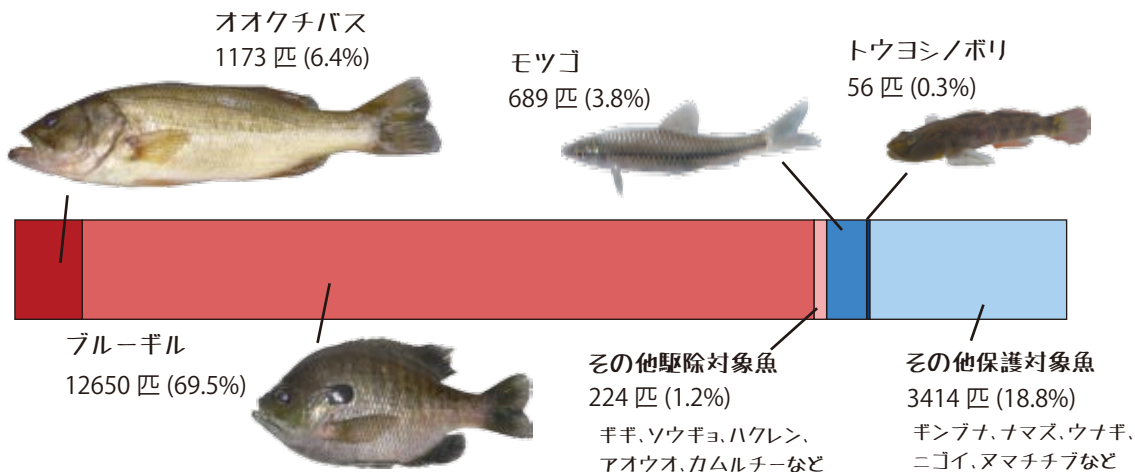
ついに井の頭池でのかいぼりが実現した。1月18日より水を抜き始め、1月25・26日には多くのボランティアが池に入って魚捕りを行った。今号では1月～3月にかけて行われたかいぼりの結果について報告する。

今回の一連のかいぼり作業で捕れた魚の種類と数を図に示す。

捕獲した魚類は全部で25種18206匹であった。そのうち駆除対象魚は14047匹(77.2%)、保護対象魚は4159匹(22.8%)で、井の頭池では駆除対象魚が多数を占めていると言ったことが改めて示された。

今回捕獲された生きもののうち、モツゴやトウヨシノボリなど小さな保護対象魚は井の頭自然文化園内等に設けたいけすで池に戻るまでは保護し、フナやナマズなどの大型の魚は弁天池に放流した。

今回捕れた魚の種類と割合。赤系：駆除対象魚、青系：保護対象魚となっている。



魚以外の生きもの

*保護対象種

ニホンイシガメ・・・8匹
クサガメ・・・19匹
ニホンスッポン・・・13匹
テナガエビ・・・2391匹
スジエビ・・・6匹
ヌカエビ・・・31匹
モクズガニ・・・1匹
サワガニ・・・15匹



*駆除対象種

ミシシippアカミミガメ・・・14匹
クーター類・・・3匹
ハナガメ・・・1匹
シナヌマエビ・・・30匹
アメリカザリガニ・・・56匹

えっ！？こんな魚が井の頭に！？
捕れてビックリな魚たち

ウナギ



カムルチー

ビワコオオナマズ



アオウオ



ソウギョ



Topics

井の頭かいぼり大注目！



今回のかいぼりは、市民だけでなく報道各社の注目度も高く、1月25日・26日にはたくさんの報道関係者が取材に訪れました。

池底かんさつ会が行われました！



2月15日・22日に自然観察会が行われました。普段は入ることのできない池底に大人も子どもも大興奮でした。

講師：井の頭かんさつ会

予想以上だったゴミの量



水がなくなり、真っ先に姿を現したのは・・・大量の投棄自転車でした。予想外の多さにただただ呆れるばかりでした。

これで終わりじゃない！
まだまだ続くよかいぼり隊
第1回目のかいぼりは終わりましたが、かいぼり隊の活動はまだまだ続きます！これから2年後の第2回目のかいぼりに向けて、井の頭池の生きもののモニタリングを行っていきます。
これからよかいぼり隊をどうぞよろしくお願いします！
こののぼりが目印！

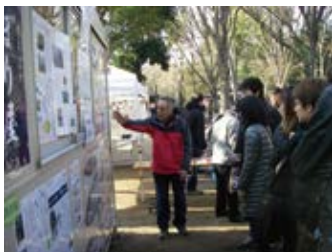


魚捕り終了後、池で記念撮影

大人気の平成26年かいぼり
1月25日・26日は公募した1日限りのボランティア「おさかなレスキュー隊」が魚捕りを行った。25日の午前と午後、26日の午前の計3回、それぞれ定員50人程度の枠であったが、キャンセル待ちだった方を含め合計177人が参加した。2日間で参加したボランティアの人数は、かいぼり隊、おさかなレスキュー隊のほか、すべてのボランティアを合わせると、25日は253名、26日は162名だった。



来園者で溢れかえった解説テント



解説するかいぼり隊員

盛況・かいぼり屋
1月25日・26日には、かいぼりについて解説するテントが設けられた。ここでは、とれたての生きものやパネルを使って、来園者にかいぼりの意義などを伝えた。2ヶ所の解説場所では、どちらも一時は100人近い来園者が集まるなど、大盛況であった。27日以降は野外ステージ付近に「かいぼり屋」を開設し、魚の捕獲結果やパネルなどを使って、引き続き来園者へ解説を行った。3月14日までに48597名の来訪者があり、こちら

今回のかいぼりを振り返る ～かいぼりエ事写真帳～

斧天池締切



東山園さんがキッチリ
締め切ってくださいました

池底を干す



カピカピになるまで干す
予定が、大雪で残念な
結果に・・・

小川設備さんが連日
頑張ってくださいました。
写真は、みお節掘り中



排水大変でした

水入れ開始



2月24日

魚捕りは1月25日から！
ゴミ拾いも行いました



魚捕り

在来魚放流



3月9日から
少しずつ放しました